

プリズム

一筋の光を七色の虹に変える、人は皆プリズム



CONTENTS

- 表紙 明星きらめき祭
- P2, 3 わくわくマイルーム
- P4 特集 退職職員との関わり
- P5 つむぐーお心主義実践日記ー
- P6 ブレークスルー
- P7 こちら明星学園通り一丁目
- P8 輪・和・わ！インフォメーション

表紙写真紹介

明星きらめき祭

毎年秋に行なわれる明星きらめき祭。今年は、飯田OIDE長姫高校のテックレンジャーをお招きして戦隊ショー、学園メンバーさんと職員によるバンドの演奏や歌の発表などとても盛り上がりました。

わく
わく

マイルーム

こんにちは、村松信司です。

長年勤めた企業センターを辞めて今は学園でゆっくり休んでいます。

のぞみGHでは仲間と一緒に楽しく生活しています。

好きなものはアイドルグループのグッズとフィギュア集め。

夢は一人で秋葉原に行くことです！

学園では仲間と薪を割ったり詰めたりする仕事をしています。たくさん注文がはいつて嬉しいな♪



きらめき祭ではステージで歌ったよ。緊張したけど歌い終わったら楽しくて気持ち良かったよ。



外出でラーメンを食べたり居酒屋でちょっと一杯お酒が大好きなんだ。ちょっと酔っぱらっちゃったなあ。

ホームで作った焼きそば。皆でワイワイとてもおいしかった。



のぞみGHの仲間と庭で焼きそば食べたよ。普通の焼きそばでもみんなで食べると凄く美味しくてとてもいい思い出になったよ。

秋葉原で旅行のお土産買って来たんだ。気に入ってくるといいな。



これが僕の自慢のコレクション全部自分で集めたんだよ。毎日大好きなフィギュアに囲まれて生活してるよ。



オシャレも好きでちょっと髪の毛を染めてみたり色々な事をしていきたいな。僕の夢はいつか一人で秋葉原に行って大好きなフィギュアを買ったり、アイドルのライブに行く事なんだ!!



伴走者の声

今までずっと頑張って仕事をしてきたので少し休んで学園やのぞみGHでゆっくり生活しています。「いつか一人で秋葉原へ行く!」という夢を叶えるため一人で外食へ行ったりオシャレをしたり今までしたことのない経験をしながら毎日を楽しんでいます。これからも楽しい時間を一緒に過ごし 村松信司さんの夢を応援し実現していきたいです!! 担任 伊藤 仁



こんにちは!! 吉川敦彦です。
僕の好きな事を紹介したいと思います。
1年で楽しい事を沢山してきたよ。
もっと色々やっていきたいな。

ほくは「野球」が大好き!!
信濃グランセローズの観戦に行ったり、旅行では巨人の試合を応援してきたんだ!!



サッカーも大好き!!
松本山雅の応援に行くのを僕が主催してサッカーが好きな仲間と一緒に観に行っちゃったよ!!
僕の行く試合は全部勝ち!!!!

お料理にも挑戦しているよ!!
うどん作り難しかった。
でも、おいしかったなあ~

園長さんと誕生日をしたり、
旅行に行ったり・・・
僕のお父さんみたいで、かっこいいんだ!



髪の毛かっこいいでしょ。
思い切って染めたんだ!!
僕の大好きな仲間と一緒に過ごすのも毎日
楽しいよ
一緒に楽しい事しようね!



伴走者の声

色々な楽しい事に挑戦してきましたね。
今度は釣りに一緒に行きましょう。
担任 小木曾裕太

特集

退職職員との関わり

明星学園には、外出やクラス旅行、料理クラブ、シアター、夢プラン、スポーツ観戦etc…様々な支援メニューがあります。今回はそんな支援メニューの中から、「退職職員との関わり」を紹介します。

メンバーさんの中には、事情により退職された職員とのつながりを楽しみにしている方がいます。身寄りがいないメンバーさんが多く、思い入れのある職員との関わりがその寂しさを埋めてくれます。仲が良かった職員、大好きだった職員、普通は退職したらお別れするのが一般的かもしれませんが、「退職してもずっとあなたの事を応援しているよ」という気持ちで、退職されてからも長年お付き合いしてくれている方がいます。電話や面会など、関わり方は様々ですが、メンバーさんにとって生活する励みになっています。

酒井善春さん★山岸美佳さん・今村泰一さん

山岸さんと電話したり、今村さんと面会で散歩に出掛けたり、一緒にご飯を食べてます。



中島一洋さん★中島麻里さん

「麻里さん、麻里さん」と口癖の様に言っている事があるほど大好きです。今では一緒に料理をしたりしています。



稲村寛太さん★熊谷玲子さん (旧姓:高田)

一緒にご飯を食べたり、プレゼント交換をしています。



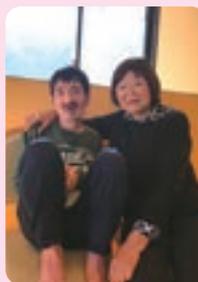
奥原美恵さん★鎌原直樹さん

定期的に通話しています。いつか面会できる日を楽しみにしています。



武田英憲さん★島田千恵子さん

優しく、とても頼りにしています。島田さんの家にも泊まりに行く程、仲良しです。



川手きわさん★村松淳子さん

(旧姓:半崎)

園内を散歩して、ジュース買って、ケーキを食べるのが楽しみ。



熊谷やよいさん★近藤純子さん

(旧姓:折山)

在職中は担任をやってくれていました。今でも昔と変わらず、仲良しです。



事情があって退職されても、繋がっているっていいですね。いつまでも応援している気持ち、お互いに会いたいという思いが、形になったものではないでしょうか。メンバーさんの大きな支えとなり、いつまでも応援してくれている事を感じています。

つむぐ

お心主義実践日記

虹組 主任補佐
五十鈴川克治

「バンド結成」ストーリー 「夢は実現する為にあるんでしょ!!」



去年の11月に開催された「きらめき祭」(秋の文化祭)でバンドが結成されました。それまでの過程を紹介したいと思います。



こちらGHで暮らされている辻本さん。毎月の外出で中古のエレキギターを買われました。GHでは、ジャラーン♪と自主トしている姿もあり、園長から「バンドの相談してください」と指示が出ました。「まさか、そこまでは…」と思っているのは職員目線。本人は意欲満々でした。園長は「たとえグチャグチャでもいい」と辻本さんのやりたいことを応援することの大事を説かれました。「よし!バンドを組もう」

職員にエレキギター弾ける人がいる、保育士免許持つ人いるからキーボードもなんとかなる…。そういえば、ドラム本体のあてはあるが、誰が叩く…俺か!? と、いうことで、バンド結成! 「時間がない…」 コツコツ練習…(汗) 本当にできるんだろうか…



もう一方、こちら岩垂さんはキッスイの近藤真彦好き。カラオケでは必ず「ギンギラギンにさりげなく」を歌い上げます。岩垂さんは40年以上働いていた農作業を一時お休みして自分のやりたいことを見つめています。その中で、「皆の前でマッチを歌いたい!」と教えてくれました。



そして、メンバーさんの夢のお手伝いのはずが、いつのまにかバンドメンバーも楽しくなっていました。学園の理念「みんな幸せになりたいあなたも私も」って、こういうことですかね?しかし、忘れてはならないのは、園長の一言が無ければ、多分一生実現しなかったんじゃないかということです。「そんなのできない」と決めつけていたら、何が進んだんでしょうか?この実践力は学園の凄さだと思います。園長が「たとえメチャクチャでもいい」「志は高く」と、実践することを後押ししてくれます。これは、メンバーの為です。たとえメチャクチャでも、「精一杯やった」「応援してもらった」という経験はメンバーの未来を開いていくと信じます。そして、これを見ていた他のメンバーも、「私ももっと幸せになる!」って、刺激になるんじゃないでしょうか。学園サイコー!!

伊藤です! 僕も長渕剛「乾杯」歌ったで、忘れんように! 来年も歌うで♪



BREAK THROUGH

ブレイクスルー

私を変えたあの日、あの瞬間

『世界に1人だけのあなたのために』

月組主任 正村美千枝



明星学園に就職して14年になるが、中でも印象深いのはKさんのケースだろうか。5人兄弟の末っ子に生まれたKさん、障がいのため第2次性徴もなく女の子に間違えられるような小さくて可愛い男の子だった。厳しい母の側にいる時はニコニコして赤ちゃん言葉で可愛く話しているのに、キレて怒ると別の人格が現れたかと思うくらいの迫力で、何時間も怒り続けて職員を途方に暮れさせた。私は学園に就職して2年目で彼の担任を受け持つことになり、課題行動の多さに出口のない森に迷い込んでしまったような感覚さえ感じていた。そのKさんが帰省中に怒り始めて、手に負えないと学園に電話がある。そのまま帰園させてくださいとお願いしたが、母もブライドあって帰したくないと言われる。園長に相談すると、では家まで職員が迎えに行き、支援をして落ち着いたらまた家に送ることを約束してみたら？とアドバイスを受けた。母もそれならと承諾していただけた。

私とM主任とで車で1時間ほどの彼の自宅に迎えに行き、学園に戻って彼の困っている気持ちに寄り添うセッションが行われた。園長が母の前で、小さい頃からの事を順番に話していくと、ずっと幼馴染のAさんと比べられて嫌だったという「本当の気持ち」が出てきた。「いつも比べられてイヤだったんだわ！」と彼は体を震せて母の前で初めてそれを訴えたのだった。



母もそんな事に心の傷があったなんて初めて気がついたようで「ごめんね」と彼に謝ってくれた。すると怒り続けていた彼がまるで憑き物が落ちたように穏やかになり、帰り道では、鼻歌を歌うくらいの上機嫌さである。私達はまるで魔法に掛けられたようで、ただただ驚いた事をよく覚えている。その時歌っていたのが、「世界に一つだけの花」。「たった一人の僕を他の人と比べないで」という彼の気持ちが込められた歌だった。いつもは怒られないように、自分の本当の気持は笑顔の影に隠していた彼が、本当の気持を言えて、ありのままの自分を母に受け止めてもらえて、それがその後の彼の人生を一変させた。



この時の、その人の「本当の気持ち」に気付くことがその人の人生を変えて行くのだという実感が、この仕事の醍醐味であり、今も仕事を続けている原動力になっていると思う。とは言えこんな魔法のように支援がピタリと当たることは早々なく、毎日「本当の気持ち」を探して悪戦苦闘している。

真摯にメンバーさんに向かい合い、仲間を大切にしている熱い思いを私たちは大切にしている。明星学園の公用車に書いている「みんな幸せにりたい。あなたも私も」の理念もメンバーさんの幸せを真摯に願う私達の熱い思いが込められている。メンバーさんの幸せを願って支援を始めたはずなのに、自分自身も同じ人生の課題に向き合い、一緒に乗り越えていることがある。もはや支援する側される側ではなくて、人生の同志でもあるのだ。メンバーさんもその御家族も職員もお互いの存在に支えられて、みんなが幸せを実感できる所、明星学園がそんな場所になれたらいいなと思う。初めに紹介したKさんもすっかり落ち着いて、最近はグループホームで暮らしたいと教えてくれている。彼が入るグループホームが出来る頃には、私も世話人としてグループホームの支援にあたっていかも知れない。そこで人生の同志として接点が生まれるとしたら、そんな楽しみもあっていいなと思うこの頃である。



支援員プロフィール★正村美千枝

平成16年4月入社。星組勤務を経て、平成20年から星組主任、雪組主任を歴任し、平成29年4月より月組主任となり、現在に至る。勤続14年。相談支援専門員。南信州広域連合地域自立支援協議会暮らし部会、部会長。





総園長 宮下 智

「頭ごなしに怒らないで！」

A男さんは、納豆を食べると必ず下痢をした。もちろん最初は、納豆と下痢との関係に気がつくことができなかったから、

下痢をした時には、「下痢止めを服用して、脂っこいものを避けて…」というような常識的な処置が対応方法だった。が、下痢が重なるにつれて、誰かが「納豆を食べると下痢になること」に気がついた。

もちろん、知的障がいがある本人には言語的な説明能力が乏しいので、下痢という現象で、心の苦しさを伝えようとしているA男さんを助けるために、「一体それがいつからなのか？」がまず研究対象になった。調べると1ヶ月ほど前の実家への帰省の後に下痢が続いていることが明らかになった。

情報収集のために母親に電話をする。答えはすぐに分かった。

宮下：「お母さん、ちょっと教えて頂きたいんですけど、この間の帰省で、納豆と言われて何か思い出すことありますか？」

母親：「納豆？ そうそう、こんなことありました。私がちょっと目を離したときに、冷蔵庫から納豆を出して食べようとしていたんですよ。ご飯食べたばかりだし、A男は糖尿もあるし、肝臓も悪いので、食べ過ぎちゃいけないと思って、ちょっと強く叱ったんですよ。分かってくれてすぐに止めてくれましたが…」

宮下：「そうですか。どうもその後に学園で納豆を食べると下痢をするようになっていたんですよ。納豆は、大好きなA男さんなんですが、納豆を食べるとお母さんに怒られたことをきっと思い出しますね。悪いことをしているって思っちゃうんだと思います。お母さんには、そんなつもりがなかったと思いますが、ちょっとお母さんのこと怖いと思ったのかもしれない。」

母親：「そうですか。私が見ていないと、何回言っても冷蔵庫から食べ物を出して食べるので、つい大きな声が出ちゃうんですよ。」

宮下：「お母さんのお気持ちはよくわかります。でもA男さんには、糖尿病のことも肝炎のことも、食事制限のことも、完全には理解できないので、なんだかよくわからないまま、<お母さんに怒られた>ということだけが、心に刻まれてしまったのではないかと思います。お母さんを怒らせるような悪いことをしてしまった自分は、もうお家には帰れないかもしれないくらいのことを感じているのかもしれない。」

そこで、お母さんをお願いなのにですが、なぜお母さんが冷蔵庫から納豆を出して食べた時に怒ったのか、については十分私たちがA男さんに説明しますので、お母さんには、よく病気のことを説明しないで頭ごなしに怒ってしまったことを謝って頂いて、学園でこれからも納豆を食べていいことを伝えて頂いてもよろしいでしょうか？」

母親：「わかりました。ちょっと私も怒ってしまったこと気にしていたんですよ。」

この後、電話に出たK男さんは、母親の謝罪

と納豆を食べることの承認を得て、安心の表情になった。もちろん、その後、納豆を食べた後の下痢はない。

十分に自分の置かれた状況や気持ちを言語的に説明することができない知的障がいの方々には度々こ

のようなことが起こる。身体症状が言葉の代わりといってもいいのかもしれない。この場合、下痢は「お母さん怖かったんだ」の言葉の代わりだったんだろう。

そして、それを自分に置き換えて考えてみる。人は誰でも何才になっても訳も分からなく怒られるのはイヤだね、という真実に考えが至る。別にそれはK男さんだけのことじゃないんだよねと。

育児でも保育でも支援でも、そして会社の部下指導においても、上手な叱り方、一生の課題である。



注：写真はイメージです。記事との関連はありません。

輪・和・わ! インフォメーション

社会福祉法人明星会前理事長
宮下正大様が、平成29年11月
28日にご逝去されました。

(享年93歳)

旧国鉄から、畑違いである障がい福祉
の現場に身を投じてから、48年間の長さ
に亘り、障がい福祉の理解と発展にご尽
力され、また明星会の礎を築いてくださ
いました。

生前賜りましたご厚誼に深謝いたしま
すとともに、謹んでお知らせ申し上げます。

♡♡♡結の街メール♡♡♡

ボランティア

今年度も企業や各種団体のボランティアの方に来園し
て頂き、美化活動や交流活動を行っていただきました。

● オムロン	様	24名
● シニア大学	様	7名
● 日赤竜丘支部	様	30名
● 電気連合飯田地区	様	10名
● 松川赤十字奉仕団	様	20名



寄贈

- 紙と包装材料「株式会社中村」様からトイレットペーパー
1920ロールを寄贈していただきました。
- 医療品協会様より、ハンドソープ9本、マスク8箱を寄贈
していただきました。

ありがとうございました、心より御礼申し上げます。

平成29年度（4月～2月） 明星学園・第二明星学園苦情・虐待（人権侵害）に関する通報事案

①苦情

明星学園：1件 第二明星学園：4件

対応・苦情受付書作成 ・苦情内容の検討 ・対応を検討（報告書作成） ・提起者に報告

②人権侵害・虐待を疑わせる通報

明星学園：0件 第二明星学園：0件

③園内虐待防止、人権侵害等防止に関する取組

- ・虐待防止委員会の設置（啓発、受付、調査、改善策の検討）
- ・人材育成委員会よりの定期的課題提供の実施（意識向上、啓発）
- ・研修会への職員参加。
- ・園内研修会の実施。
- ・各クラスで人権擁護、虐待防止に関わる強化週間の設定。



社会福祉法人 明 星 会

障害者支援施設

明星学園（生活介護事業）（施設入所支援事業）

第二明星学園（生活介護事業）（施設入所支援事業）

〒399-2561 飯田市駄科2250

TEL 0265-26-9456 FAX 0265-26-9094

ホームページ <http://www.myojo-gakuen.or.jp>

メールアドレス myojo-gakuen-iida@clock.ocn.ne.jp

明星保育園

〒395-0807 飯田市鼎切石3928

TEL 0265-24-8020 FAX 0265-24-8008

ホームページ www.myoujou-hoikuen.com

メールアドレス myoujou-408@juno.ocn.ne.jp

北方日の出ホーム

〒395-0151 飯田市北方61-7 TEL 0265-48-8070

北方のぞみハイツ

〒395-0151 飯田市北方68-7 TEL 0265-48-0885

みんな幸せになりたい
あなたも私も